

第3期プラスパータウン造成工事 7月から着工予定

平成元年11月に説明されたハタノ木材の183区画の造成計画は、コロナ禍との関連もあり、八王子市及び東京都の開発認可が大幅に遅れていましたが、6月中には認可が下りることがほぼ確定しました。ハタノ木材は認可が下り次第、直ちに樹木の伐採などの工事に着手したいことから、6月4日、船田町会に対して、工事工程等を明らかにしてきました。

町会はハタノ木材に対して、事前に造成工事期間・工事工程、作業時間及び休日、工事車両の搬出入経路、交通安全対策、騒音・振動対策、雨水・排水対策、現場の風紀対策、工事期間中の連絡体制、土砂災害区域の解消など、工事に係る重要な課題に対して提起し、それに沿って計画案が提示されました。

問題は造成期間が2年6か月と長期間にまたがること、工事車両の搬出入は原則として共立女子大寄りの横山361号線より行われますが、樹木の伐採の初期段階では、第2期プラスパータウンの住宅内の道路を使用することなどです。また、開発区域内には2か所の危険区域が設定されていますが、この対応については認可権者の東京都建設局と十分な協議を行っており、問題の生じないよう対処すると明らかにしています。今回の工事で直接関連する区域は5区、12区、13区となります。



現地説明会 6月26日(土) 14時から 船田会館

町会は関連する3つの区の住民を対象にして、説明会を開催することにしました。工事に関連して要望することや解明したいことなどはこの説明会にぜひ参加して理解を深めてください。

町会短信

□お悔やみを申し上げます

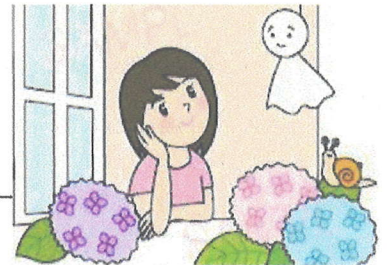
10区 田中きみ子様(享年90歳) 6月5日 ご逝去

6区 長友 利子様(享年78歳) 6月23日 ご逝去

山田 榮吉様(享年96歳) 9月17日 ご逝去

山田 園子様(享年90歳) 12月28日 ご逝去

※令和2年度分です。区から町会への申告が遅れた関係で今回のお知らせとなりました。



□67名が参加して船田会館の清掃と草刈り

6月6日、天候の危ぶまれる中、船田会館の清掃と周辺の刈り込み、除草が行われました。これにはコロナ禍でありながら、町会役員と協力団体から67名が参加し、ポリ袋で80個に達しました。地元の八王子市議会議員の鈴木レオさんと事務所スタッフ2名がことしもかけつけ、手伝っていただきました。(船田町会ホームページ掲載：参照)

□11月防災訓練にむけて準備開始＝防災部定例会

防災部(高橋修一部長)は6月6日、定例会を開催し、11月7日(日)に予定している町会防災訓練の内容について討議しました。その結果、訓練内容については①災害用トイレの組み立て・実演、②天ぷら油消火訓練、③災害時の救出・救護訓練、④予期消火訓練、⑤炊き出し訓練を中心に検討していくことにし、今後、レディースクラブ、消防団とも意見交換していくことにしました。

□回覧板の入れ物袋を各区へ配布

回覧板の入れ物については各区バラバラで、その年に組長さんになった方がその都度苦労してビニール袋などを用意していました。町会は今年度組長さんの負担を軽減するために、新たにビニール袋を200個購入して、活用していただくことにしました。町会にはまだ袋の在庫が十分ありますので、不足した場合は連絡してください。